

1 校区の概要

本校は、長岡京市を南北に走る東海道線の東にあり、馬場・古市在・古市町・神足・東和苑の5区から成っている。小畑川の西に位置し、弥生時代からの古墳や長岡京から室町時代にかけての複合遺跡として注目された神足遺跡の地にあり、田園風景を残しながらも大小の工場が進出しており、歴史と自然と新しさを合わせ持つ校区といえる。

2 沿革

昭和54年	4月1日	本校創立 畑中 茂 初代校長着任
	4月4日	神足小学校において分離式を行う
	4月5日	校舎竣工式並びに開校式を挙行
	4月7日	初年度第1学期始業式を挙行
	4月9日	第1回入学式を挙行
昭和55年	2月23~24日	育友会、職員共同作業により中庭を整備(芝生植え付)
	3月1日	体育館開きを行う
	3月19日	第1回卒業式を挙行
	5月10日	育友会、職員共同作業により教材園を整備
昭和56年	4月1日	宮本 健示 第2代校長着任
	12月12~13日	育友会、職員共同作業により北庭花壇を整備
昭和58年	3月	東棟5教室増築完成
	4月1日	小泉 浩史 第3代校長着任
昭和61年	2月28日	京都府学校給食研究推進校として研究発表会開催
昭和62年	4月1日	原 英雄 第4代校長着任
昭和63年	11月1日	創立十周年記念として「豊かな心」の石像を建立
	11月6日	創立十周年記念 記念式典を挙行
	11月16日	優良PTA 文部大臣表彰受賞
平成 元年	4月6日	十周年記念タイムカプセル埋設
	11月21日	京都府小学校教育研究会国語教育研究大会開催
平成 2年	4月1日	廣瀬 滋 第5代校長着任
平成 4年	1月24日	京都府学校安全優良校受賞
	4月1日	公庄 日出郎 第6代校長着任
	11月20日	京都府社会科教育実践推進校・長岡京市長岡京市社会科教育研究校として研究発表会開催
平成 5年	4月1日	福祉教育推進指定校(京都府社会福祉協議会・長岡京市教育委員会)としての研究推進
	10月1日	日本語指導教室開設
平成 6年	8月31日	「ランチルーム」完成
平成 7年	4月1日	木村 孝博 第7代校長着任
		「地域交流室」完成
平成 8年	12月1日	京都府教育委員会「さわやか賞・教育長賞」受賞
平成10年	4月1日	田村 俊次 第8代校長着任
	10月31日	創立20周年記念 記念式典
	9月1日	コンピュータールーム開設
	10月24日	「長岡京市文化賞」受賞
平成15年	4月1日	佐々木 富子 第9代校長着任
平成17年	4月1日	下村正人 第10代校長着任
平成18年	4月1日	全国学校体育研究大会協力校
		京の子ども夢未来校研究協力校
平成19年	11月16日	全国学校体育研究大会協力校として研究発表会開催
平成20年	4月1日	安部俊次 第11代校長着任
		乙訓かがやき校として研究推進
	4月5日	創立10周年記念タイムカプセル開封
	9月1日	空調設備完備
	10月25日	創立30周年記念 記念式典を挙行
平成21年	1月7日	三十周年記念タイムカプセル埋設
平成22年	4月1日	井尻利守 第12代校長着任
平成23年	7月	体育館耐震工事実施
平成24年	4月1日	山本岳 第13代校長着任
平成25年	2月21日	日本学校保健会「健康教育推進学校優良校」表彰
	4月1日	鈴木隆純 第14代校長着任
平成29年	1月27日	乙訓OASIS校、市教委研究指定「算数科」研究発表会開催
	4月1日	北村忠彦 第15代校長着任
令和 2年	4月1日	藤井一郎 第16代校長着任
令和 4年	4月~	児童数増加に伴う校舎等の増築・改築工事開始
令和 5年	4月	特別教室改修工事終了 (家庭科室、ランチルーム、通級指導教室、校長室、職員室教育相談室、職員更衣室) エレベーター棟完成

3 児童数の変遷 (5月1日現在)

年度	児童数	学級数	年度	児童数	学級数	年度	児童数	学級数
昭和55	824	22	7	513	17	22	376	14
56	859	23	8	493	16	23	356	14
57	925	24	9	452	15	24	361	14
58	978	26	10	444	14	25	358	14
59	978	26	11	439	14	26	365	15
60	912	25	12	432	15	27	381	16
61	866	25	13	432	15	28	379	16
62	809	24	14	433	14	29	396	16
63	745	21	15	417	14	30	406	17
平成元	693	20	16	420	14	令和元	425	18
2	652	20	17	434	14	2	442	20
3	620	20	18	446	14	3	441	20
4	598	20	19	423	15	4	504	22
5	537	18	20	402	15	5	519	23
6	513	17	21	406	15			

4 令和5年度 学校教育方針

あしたも 行きたい おもしろい学校をつくろう!
~合言葉は、「やってみよう!」~

学校教育目標

憲法と教育基本法並びに教育関係諸法令に則り、急速な社会の変化を踏まえ、豊かな人間性と個性を培い、主体的に未来を切り開く児童を育成する。

「自らすすんで学び 仲間とともに かがやく 長九つ子」

(1) めざす子ども像

- な…何事にもやってみようと挑戦する子
- が…がんばって自らすすんで学ぶ子
- く…苦しいことに負けない子
- つ…強くたくましい子
- こ…心やさしくともに生きる子

(2) めざす学校像

- ① 生き生き学ぶ中にも落ち着きがある学校
- ② 挨拶と笑顔があふれる学校
- ③ 安心安全できれいな学校
- ④ 家庭・地域・学校が連携し、ともに子どもを育てる学校

(3) めざす教師像…信頼なくして指導なし

- ① 実践的指導力を身に付けるために、自らの研鑽と修養に努める教師
- ② 教職に対する夢と情熱と使命感を持ち、児童や保護者、同僚に信頼される教師
- ③ 同僚性、協働性を大切にして主体的に行動し、組織としての学校力を高める教師

(4) 学校経営方針(中期経営目標)

- ① 学力の充実・向上
- ② 人権感覚の育成・向上、体力の向上
- ③ 教職員の資質能力(授業力、学級経営力)の向上
- ④ 児童・地域・保護者から信頼される学校づくり

(5) 学校経営の重点(短期経営目標)~主体的に学ぶ児童の育成~

- (ア) 学力の向上・充実~学力向上・ICT活用
- ・学習指導要領の趣旨を踏まえ、教育課程を適切に実践するとともに授業改善に努める。
 - ・全ての子どもが分かる授業を計画、実践し、基礎学力の充実・向上に努める。
 - ・効果的な指導方法・学習形態の改善、実践的研究と研修(発問・指示・思考時間の工夫、板書等の工夫、朝学習の工夫)を行う。目標確認→自力解決→グループ解決→全体での練り合い→振り返りを徹底し、思考力・判断力・表現力(活用する力)を高める授業を目指す。
 - ・自ら学ぶ力や思考する力・判断する力・表現する力を育成するために授業改善や自主学習を中心とした家庭学習の内容を工夫する。
 - ・1人1台端末等を適切に活用した教育の充実を図る。

・司書教諭、図書館司書と教員が連携し、読書活動の活性化と図書資料の活用により図書館指導の充実を図る。

- (イ) 心の教育の推進～生徒指導・特別活動・道徳教育・人権教育
- ・学級で起こる身近な問題について自ら気づき、主体的に考え、解決に向けて実践する態度の育成を図る。
 - ・児童と教職員、児童相互のふれあい、共感的姿勢を特別活動を通して、好ましい人間関係の育成を図る。
 - ・生徒指導の三機能を生かし、児童一人ひとりの発達課題に応じた判断力や自立心を育成し、規範意識を高める。
 - ・道徳の時間をはじめあらゆる教育活動を通じて、道徳的心情を豊かにし道徳的実践力を育成する。
 - ・児童の内面に根ざした道徳性と道徳的判断力を育てる。
 - ・人権教育推進のため、教職員の研修を日常的、系統的に行い、まず、教師自身の人権感覚を磨く。
 - ・学校の教育実践を元に保護者や地域と連携を図り、人権教育の啓発に努める。

- (ウ) きめ細やかな支援の充実～特別支援教育・教育相談
- ・障がいのある児童個々の教育的ニーズに応じた適切な教育課程を編成し、自立に向けた力を育成する。(合理的配慮)
 - ・障がいのある児童を含めたすべての児童の相互理解を深め、特に障がいのある児童に対する正しい理解と認識を育成する。(理解教育の実践)
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心に、通常学級を含めた障がいのある児童に対する支援体制を整備する。また、交流学習や就学指導の充実を努める。
 - ・校内の組織体制を充実させ、いじめや不登校、児童虐待等の問題に対し、すばやく対応するとともに、未然防止と早期解決を図る。(居場所づくり・絆づくり)

- (エ) 健康安全教育の推進～健康安全教育・体育・食育
- ・危機管理体制を整備・充実させ、日常的に安全管理に関する防犯対策、交通安全指導、地震防災安全教育の充実を図り、保護者、地域、関係機関と連携しながら安全確保に努める。
 - ・命の大切さを知り、潜在危機を予測する能力を高め、健康で安全に生活できる実践力と体力づくりに積極的に努める。
 - ・新体力テストでの分析結果を受け、本校の課題を明らかにし、授業を中心にその課題克服に努める。(コロナによる体力の低下への対応)
 - ・「食」に関する指導計画・食物アレルギー対応マニュアルに基づき、教育活動全体を通じて食育を推進する。
 - ・食物アレルギーがある児童を確実に把握し、安全安心な給食を実施する。

- (オ) より良い学校づくりの推進～学校運営協議会・働き方改革
- ・学校運営協議会の導入による「地域とともにある学校」づくりを進める。
 - ・教職員の資質能力の向上を図る研修を充実させる。
 - ・働き方改革を進め、教職員にとって、働きがいのある、持続可能な学校体制づくりに取り組む。
 - ・積極的な情報発信を行う。(ホームページの定期的な更新、学校だよりなど各種通信)

5 年間行事予定

月	行事予定	月	行事予定
4月	1学期始業式・着任式・入学式 地域児童会・2測定・心臓検診 聴力、視、眼科検診・授業参観 1年生を迎える会・個人懇談会 全国学力診断テスト(6年)	10月	運動会・視力検査 陸上交換記録会(6年)
5月	避難訓練・耳鼻科、内科検診 新体力テスト・530運動 府学力診断テスト学びのハロート	11月	乙訓小学生駅伝大会 人権参観・懇談 研究発表会(2年次)
6月	風水害一斉下校訓練・修学旅行 プール清掃・プール開始 歯科・歯磨き指導・土曜参観	12月	個人懇談会 地域児童会 2学期終業式
7月	個人懇談会・地域児童会 1学期終業式・図書館開放	1月	3学期始業式・2測定 避難訓練・書き初め展
8月	2学期始業式・夏休み作品展	2月	入学説明会・参観、懇談 校内図工展
9月	2測定・林間学習・避難訓練	3月	卒業証書授与式・地域児童会 6年生を送る会・修了式

6 教職員組織表

担当等	氏名
校長	
教頭	
教務主任	
指導方法の工夫加配	
通級指導	
栄養教諭	
養護教諭	
事務職員	
たんぼぼ1組	
たんぼぼ2組	
たんぼぼ3組	
たんぼぼ4組	
たんぼぼ5組	
1年1組	
1年2組	
1年3組	
2年1組	
2年2組	
2年3組	
3年1組	
3年2組	
3年3組	
4年1組	
4年2組	
4年3組	
5年1組	
5年2組	
5年3組	

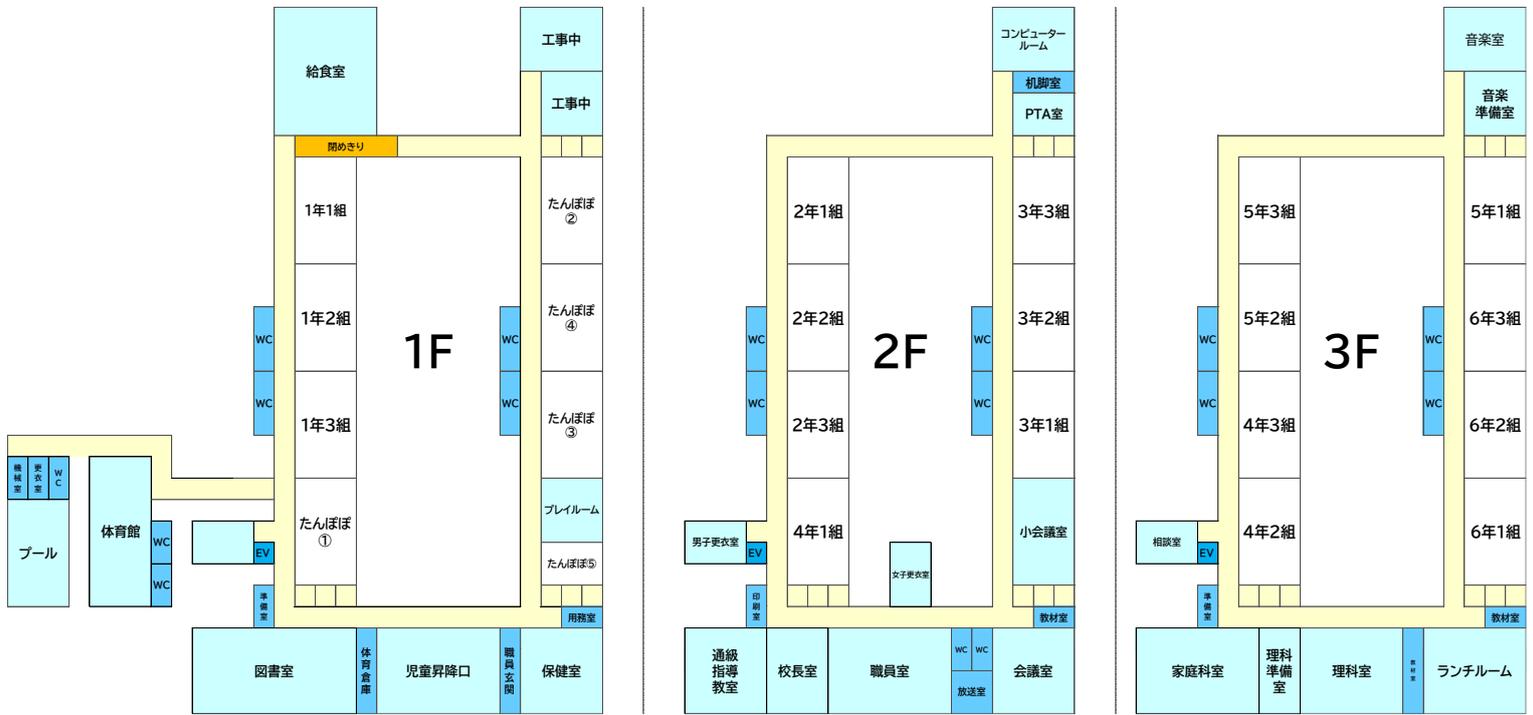
担当等	氏名
6年1組	
6年2組	
6年3組	
小中連携(音楽)	
外国語専科	
AET	
AET	
1年生指導補助	
1年生指導補助	
1年生指導補助	
2年生指導補助	
2年生指導補助	
特別支援員	
特別支援員	
特別支援員/学校業務支援員/心の居場所サポーター	
図書館司書	
新採指導教員	
新採後補充	
新採後補充	
用務技手	
用務技手	
内科医	
眼科医	
耳鼻科医	
歯科医	
薬剤師	

「子どもファースト」「相談する」「人に頼る」「自分で決める」
「決してあきらめない」「一人も取り残さない」「できる!どうやろう」
「トライアンドエラー」「教育は人なり」

九小の伝統・・・勉強 挨拶 運動(遊び)+食育

“当たり前のことを自然に実践する校風づくり”

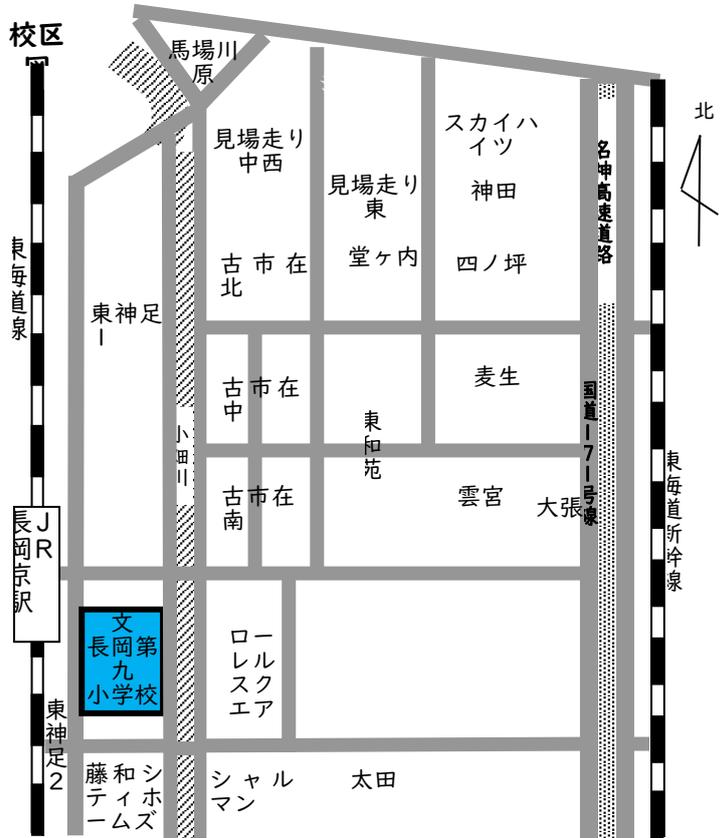
7 校舎・教室配置図



8. 校時表

内容	月曜日	水曜日	火・木・金曜日
予鈴		8:25	
朝の会		8:30~8:40	
モジュール学習(3-6年) 基礎学習(1,2年)		8:40~8:55	
第1校時		8:55~9:40	
休憩		9:40~9:45	
第2校時		9:45~10:30	
中間休み	10:30~10:50	【予鈴10:47】	
第3校時		10:50~11:35	
休憩		11:35~11:40	
第4校時		11:40~12:25	
給食		12:25~13:05	
昼休み	13:05~13:25 【予鈴13:22】		
清掃			13:25~13:40 【予鈴13:37】
第5校時	13:25~14:10		13:40~14:25
休憩	14:10~14:20		14:25~14:30
第6校時	14:20~15:05		14:30~15:15
終わりの会			15:15~15:25
下校時刻	1~3年→14:15 4年→14:27 時15:10,それ以外14:15 5,6年→14:37 委員会時15:10, それ以外14:15	1~6年→14:15	1年→14:30 2年→14:30,15:30,休室14:40 3年→14:40,15:30,休室14:40 4~6年→15:30

9. 校区



令和5年度学校要覧



長岡京市立長岡第九小学校



校歌

作詞・作曲
長岡第九小学校

一 霞たなびく 山脈の

東の里の 学舎は

心も体も たくましく

みんなの大きな 夢がある

長岡第九小学校

二 歴史に薫る 長岡の

緑の山河 友として

深く考え 学び合う

仲間の明るい 声がる

長岡第九小学校

三 小畑の流れ 城の跡

社の森の 静まりて

豊かな心で 助け合い

新たな歩みを 創り出す

長岡第九小学校

〒617-0832 京都府長岡京市東神足二丁目 17-1

TEL:075(955)-4081 FAX:075(951)-5396

URL:[http:// www.kyoto-be.ne.jp/nagaoka9-es/cms/](http://www.kyoto-be.ne.jp/nagaoka9-es/cms/)

E-mail:nagaoka9-es@kyoto-be.ne.jp